

【復興交付金事業計画の個別事業の実績に関する評価様式】

事業番号 C-9-2 事業名 地域コミュニティ集会所緊急整備事業（白河市小丸山集会所）
事業費 総額:24,234千円（国費:18,175千円） （内訳:設計費1,922千円、工事費22,312千円）
事業期間 平成24年8月～平成25年6月
事業目的・事業地区 東日本大震災により被害を受けた市内小丸山地区のコミュニティ施設である集会所を取壊し、新たな集会所を建設する。  ※小丸山地区概要 世帯:314世帯 人口:729人 ＜令和2年12月1日現在＞
事業結果 平成24年度 設計業務 既存集会所の取壊し 平成24年度～25年度 集会施設設備工事 木造平屋建て116.76㎡
事業の実績に関する評価  ① 事業結果の活用状況に関する調査・分析・評価 小丸山地区は314世帯と市内では中規模のコミュニティであり、地区住民による「体育部」や「老人会」など、団体活動が定期的に行われていた地域であった。震災の影響を受け、これまで以上に地区住民のつながりや防災意識の啓発などコミュニティ活動の重要性が再認識されており、集会所が活動の拠点として復興への大きな原動力となっている。 （直近3年平均 年間利用者1,135人）  ② コストに関する調査・分析・評価 白河市小丸山地区のコミュニティ活動の拠点となる集会所の建設について、市の定める標準建築費に従い積算、工事を実施しており当該事業費は適正なコストとなっている。  ③ 事業手法に関する調査・分析・評価 平成24年8月から10月にかけて設計業務を行い、設計書完成後速やかに指名競争入札を行って平成25年1月に工事請負契約を締結した。平成25年1月から6月まで遅滞なく建設工事を行い、計画どおり完了することができたところであり、事業手法として妥当なものと考えられる。
事業担当部局 白河市市民生活部生活防災課 電話番号:0248-22-1111

# 工事施工前



旧 集 会 所	測点 東 側
工事概要	施 工 前



旧 集 会 所	測点 西 側
工事概要	施 工 前

< 第94号様式その3 >

# 竣 功 写 真



新 集 会 所	測点 東 側
工事概要	竣 功



新 集 会 所	測点 西 側
工事概要	竣 功



# 竣 功 写 真



新 集 会 所	測 点	大 集 会 室
工 事 概 要		竣 功



新 集 会 所	測 点	小 集 会 室
工 事 概 要		竣 功

<第94号様式その3>

# 竣 功 写 真



新 集 会 所	測 点	湯 沸 室
工 事 概 要	竣 功	



新 集 会 所	測 点	廊 下
工 事 概 要	竣 功	



<第94号様式その3>

# 竣 功 写 真



新 集 会 所	測点	多目的トイレ
工事概要	竣 功	



新 集 会 所	測点	男子トイレ
工事概要	竣 功	